

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 富津市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
10,842	477	11,319

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	15,759	15,110	650	643	11,644	75	基金から322百万円繰入
普通会計	15,759	15,110	650	643	11,644	75	基金から322百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	〈法適用以外〉 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの繰入金	〈法適用企業〉 経常収支比率	〈法適用企業〉 不良債務	〈法適用企業〉 累積欠損金	備考
国民健康保険事業 特別会計	5,813	5,667	146	146	-	298	-	-	-	
老人医療特別会計	4,161	4,156	5	5	-	399	-	-	-	
介護保険事業特別 会計	3,001	2,836	165	164	-	478	-	-	-	
水道事業会計	1,446	1,452	-	△6	4,066	48	99.6	-	-	法適用企業
温泉供給事業特別 会計	1	2	-	△1	-	-	61.0	-	9	法適用企業

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	〈法適用以外〉 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	〈法適用企業〉 経常収支比率	〈法適用企業〉 不良債務	〈法適用企業〉 累積欠損金	備考
千葉県市町村総合 事務組合	33,340	32,424	916	371	3	1.7	-	-	-	普通会計
千葉県市町村総合事務組合 (交通災害共済特別会計)	153	138	15	15	-	-	-	-	-	公営事業会計
千葉県後期高齢者 医療広域連合	40	35	5	5	0	1.2	-	-	-	
君津郡市広域市町 村圏事務組合	860	792	68	68	22	18.1	-	-	-	
君津広域水道企業 団	6,512	6,435	-	77	27,353	-	101.3	-	-	法適用企業 繰出金 52百万円
君津中央病院企業 団	15,589	15,510	-	79	25,936	-	100.9	-	-	法適用企業 繰出金 312百万円
君津富津広域下水 道組合 ※	3,116	2,856	(形式収支) 260	(実質収支) 260	9,689	-	-	-	-	繰出金 504百万円

- (注) 1. 法適用企業に係るものについては、「歳入」「歳出」「実質収支」の欄に、それぞれ「総収益」「総費用」「純損益」を表示している。
2. ※印の会計における形式収支は、歳入歳出差引きに収益的支出に充てた地方債、他会計借入金及び前年度からの繰越金を加えたものから、積立金及び前年度繰上充用金を控除したものであるため、歳入歳出差引きと一致しないことがある。

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高	備考
財団法人 千葉県 まちづくり公社	177	7,233	-	-	-	-	219	
財団法人 かずさディ ー・エヌ・エー研究所	△25	4,906	20	1	-	-	-	
株式会社 かずさア カデミアパーク	△38	△3,030	100	-	-	-	11	
財団法人 富津市 施設利用振興公社	2	42	40	-	-	-	-	
富津市土地開発公 社	0	29	5	-	-	168	-	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	1.08	実質収支比率	5.9
実質公債費比率	14.1	経常収支比率	92.0

- (注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。